

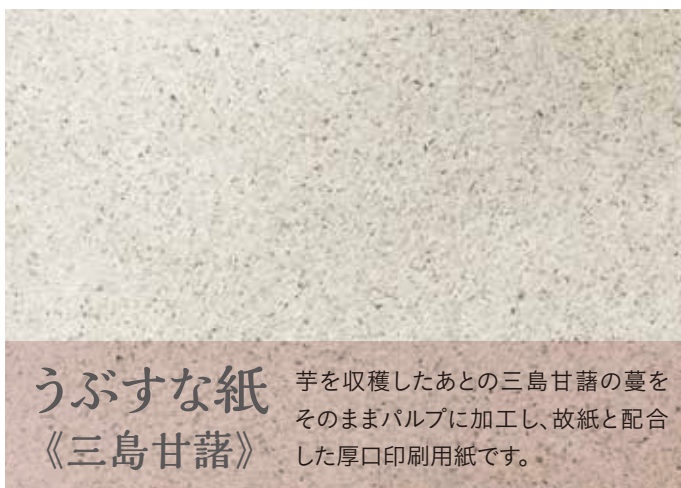
ここだけにしかない。

# うぶすな紙で 販促品を作ませんか？

私どもはこのたび、三島で育った植物の「捨てていた部分」を素材にオリジナルの紙「うぶすな紙《三島甘藷》」を作成しました。自然な風合いが魅力の、三島生まれ・三島育ちの紙。名刺やカード、DM、店内POPなどにぜひご活用ください。

## うぶすな紙とは？

三島の野菜を収穫した後の農業残滓や伐採した街路樹の枝などの、これまで捨てられていた植物から作った三島生まれ・三島育ちの厚口印刷用紙です。天然素材のナチュラルな風合いと高級感が魅力です。



### うぶすな紙 《三島甘藷》

芋を収穫したあとの三島甘藷の蔓をそのままパルプに加工し、故紙と配合した厚口印刷用紙です。

### ● うぶすな紙 名前の由来

産土神(うぶすながみ)とは生まれた土地の守護神のことです。三嶋大社を中心に発展してきた三島の歴史と、三島でとれた植物を原料に地元で生まれた独自の再生紙という商品特性を伝えます。

地元で生きる人々をつなげ、地域を活性化したいという思いをこめています。

## うぶすな紙ができるまで

食育・エコ啓発やクラフト素材としても、ぜひご活用ください。



### 1. 畑で育つ

丈夫な植物の繊維が  
いい紙の原料です。  
芋を収穫したあとの三島  
甘藷のツルを集めます。

### 2. 洗浄

丁寧に洗って、泥や小石  
を取り除きます。



### 3. パルプ化

三島甘藷の蔓から  
繊維(パルプ)を取り出します。  
薬品や熱を使わない  
環境に優しい製法です。

### 4. 抄紙

三島甘藷のパルプと  
故紙パルプを配合し、  
紙を抄きます。

